

7 南 監 第 3 8 号
令和7年6月13日

南国市議会議長 岩 松 永 治 様

南 国 市 長 平 山 耕 三 様

南国市監査委員 塩 崎 泰
南国市監査委員 久 武 弘 明
南国市監査委員 神 崎 隆 代

例月出納検査結果報告書の提出について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第235条の2第1項の規定により令和7年4月分の出納検査を実施したので、同条第3項の規定により検査結果に関する報告書を提出します。

例月出納検査報告書

1 検査対象

令和7年4月分（令和6年度会計及び令和7年度会計）

2 検査実施日

令和7年5月26日・27・28日

3 検査の方法

一般会計及び特別会計については、支出命令簿綴、精算書綴、その他関係書類、水道事業会計及び下水道事業会計については、会計伝票綴、試算表・資金予算表その他関係書類の提出を求め、内容を検査し必要により担当者の説明を受けた。

4 検査の結果

- (1) 検査対象である一般会計、特別会計の歳入・歳出の額、水道事業会計、下水道事業会計の収入・支出の額は別表のとおりで、計数をそれぞれ確認した。
- (2) 令和7年4月末日における現金残高は別表のとおりで、指定金融機関の提出資料に基づき一致が認められた。
- (3) 放課後子ども教室推進事業委託料について、前金払により一括で支払処理がされている。資金不足が生じることがないように年度当初に支払うことについては理解できるが、適正な公金管理を行ううえでは支払金額を必要最小限とし、滞留させないように複数回に分けて支払うよう検討いただきたい。（令和7年度会計・子育て支援課）
また、市全体に関わることなので、効率的な財政運営を行うためにも財政課に見直しなどを検討されたい。